

# 坂田台地将来的には整備

問

## 坂田台地の将来計画

① ふれあい坂田池公園が8

年の歳月をかけ完成し、西隣では平成8年の完成に向けスポーツ広場の整備が進められている



が、坂田池周辺の開発に坂田城址の台地を利用した計画を進めています。②スポーツ広場2期工事分の陸上競技場の埋立ては早く行うべきだと思うが。また、事業区域内にある一部の未取得地のその後の経過は。

答 ①坂田台地の利用計画は、基本計画の中でも定められています。栗山川周辺や海岸地域の整備計画を考慮しながら、将来的には整備していくないと考えていた。②2期工事の造成は平成7年度を予定している。これは、スポーツ広場の整備については、財政的な面から国の事業指定を受けて進めており、野球場などの1期工事とは事業が異なるためである。未取得地の件については、現在も交渉中であり、引き続き協力いただけよう努力していく。

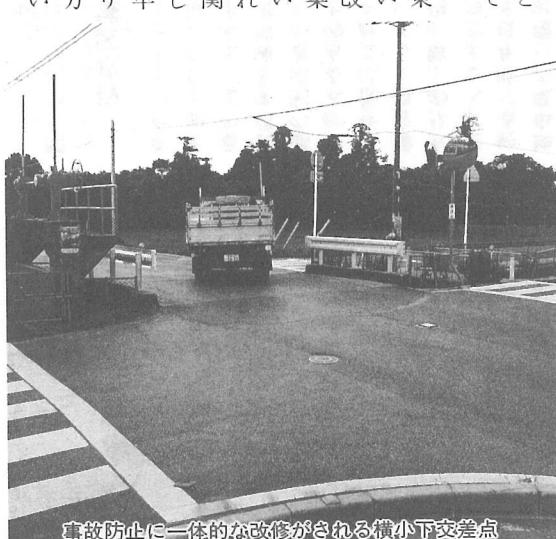
# 横小下交差点改修を計画

## 横小周辺の交通安全対策

## 通学路への防犯灯の設置

問 一号線用水路と、幹線町道とが交差する横芝小学校下の交差点は複雑な形をしていることから度々事故が発生している。子どもたちの通学路でもあり、交差点の一体的な整備が必要では。

答 この交差点は、町内でも事故の多い箇所であることから、交通安全対策の重点整備箇所として指定し、成東警察署と協議を進めている。



く。全を期してい、

現在、成東警察署において交差点の改修計画の原案を作成している。

答 通学路は幹線道路と共に重要な整備路線なので、なるべく早い時期に設置したい。

答 地域対策の一環として整備された、姥山町原間の通学路に防犯灯を設置できないか。